

英数字および記号に関しては、必ず半角で記載すること

2017年 1月 13日

環境省  
地球温暖化対策課長 殿

押印済のPDFと押印前のデータ入力済のExcel双方を送付する

〒100-6390 東京都千代田区丸の内2-4-1  
デロイト株式会社  
代表取締役社長 等松太郎

代表権を有する者(主に代表取締役)の名前及び押印

デロイト  
株式会社  
代表取締役  
社長  
等松太郎

2016年度冬L2-Tech認証 申請書

2016年度冬L2-Tech認証実施要領に基づき、様式2および別紙に記載の通り、申請いたします。なお、簡易申請をする場合、製品が募集対象要件を満たしている事を誓約いたします。

担当者在籍する住所を記載  
(後日、書類をお送りする際に使用します)

申請団体名	デロイト株式会社
住所	〒100-6390 東京都千代田区丸の内2-4-1
担当所属・氏名	パブリックセクター・丸の内太郎
連絡先	TEL: 03-****-****
	FAX: 03-****-****
	E-mail: ****.co.jp

【提出先・お問合せ先】

デロイトトーマツ コンサルティング合同会社  
パブリックセクター(担当: 近藤・村上・伊原・石津)  
「平成28年度L2-Tech認証制度 事務局」  
〒100-6390 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング  
TEL: 03-6867-8916 E-mail: l2-tech@tohmatu.co.jp

種別(共通) 申請商品リスト  
種別:作成ガイド

L2-Tech水準表の構成								申請情報										審査説明					問合せ先						
クラスID	区分	L2-Tech水準表の構成		クラス		L2-Tech水準		No.	団体名	製品名	型番	派生	申請方法	商用化確認資料 ファイルNo.	商用化確認資料 URL	機能	性能	性能確認資料 ファイルNo.	性能確認資料 URL	原簿・L2A確認 資料ファイルNo.	原簿・L2A確認 資料URL	原簿・L2C確認 資料ファイルNo.	原簿・L2C確認 資料URL	製品の特徴	部署	担当者	電話番号	E-mail	URL

「派生型番」は、クラス・性能が既出の型番(親)と一語するものを指し、型番(親/派生)にて派生を選択した場合は別紙にて派生証明を記載・提示すること。

商品化と性能を同一の書類で証明可能な際は、提出ファイルの付添を「商用化」性能」に記載する(別紙)は、必須の場合。

記載の通り、認証商品一覧に掲載されるための「同一」は絶対的ではないこと(同一では記載が変わるため)決定後は変更の要は記載されません。

2018年度冬版 L2-Tech水準表	自動出力(入力禁止)	自動出力(入力禁止)	自動出力(入力禁止)	自動出力(入力禁止)	自動出力(入力禁止)	自動出力(入力禁止)	自動出力(入力禁止)	1から通しで記入	社名等(部署までは不要)	製品の名称	商用化確認資料及び性能確認資料記載のもの	親/派生	通常申請/派生申請	商用化確認資料ファイル番号	商用化確認資料URL	性能確認資料記載のもの	性能確認資料ファイル番号	性能確認資料URL	原簿・L2A確認資料ファイル番号	原簿・L2A確認資料URL	原簿・L2C確認資料ファイル番号	原簿・L2C確認資料URL	認証後に公表される製品の仕様	認証後に公表される連絡先	認証後に公表される連絡先	認証後に公表される連絡先	認証後に公表される連絡先	認証後に公表される連絡先	
2	産業・業務(兼用共通)	空調機(ヒートポンプ・個別方式)	ガスヒートポンプ	-	7.5HP超10HP以下	1.30	期間成績係数(AFPs)	1	ゼロイチ株式会社	ガスヒートポンプエアコンシリーズ	A-450α	親	通常	-	1.44	1	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>	1	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>			室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転により冷暖房を行う空調システムであり、本製品は***により、環境負荷の削減を達成している。	パブリックセクター	カスタマーサポート	03-****-****	<a href="mailto:ztc@ztc.co.jp">ztc@ztc.co.jp</a>	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>		
2	産業・業務(兼用共通)	空調機(ヒートポンプ・個別方式)	ガスヒートポンプ	-	7.5HP超10HP以下	1.30	期間成績係数(AFPs)	2	ゼロイチ株式会社	ガスヒートポンプエアコンシリーズ	A-450β	派生	通常		1.44							室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転により冷暖房を行う空調システムであり、本製品は***により、環境負荷の削減を達成している。	パブリックセクター	カスタマーサポート	03-****-****	<a href="mailto:ztc@ztc.co.jp">ztc@ztc.co.jp</a>	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>		
2	産業・業務(兼用共通)	空調機(ヒートポンプ・個別方式)	ガスヒートポンプ	-	7.5HP超10HP以下	1.30	期間成績係数(AFPs)	3	ゼロイチ株式会社	ガスヒートポンプエアコンシリーズ	A-450γ	派生	通常		1.44							室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転により冷暖房を行う空調システムであり、本製品は***により、環境負荷の削減を達成している。	パブリックセクター	カスタマーサポート	03-****-****	<a href="mailto:ztc@ztc.co.jp">ztc@ztc.co.jp</a>	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>		
6	産業・業務(兼用共通)	空調機(ヒートポンプ・個別方式)	ガスヒートポンプ	-	7.5HP以下	1.10	COPs	4	ゼロイチ株式会社	ガスヒートポンプエアコンシリーズ	A-160α	親	簡易									派生型番・簡易申請の場合は記入不要(敬:宛先セルで派生、「申請方法」セルで「簡易」を選択すると登録されます)	パブリックセクター	カスタマーサポート	03-****-****	<a href="mailto:ztc@ztc.co.jp">ztc@ztc.co.jp</a>	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>		
6	産業・業務(兼用共通)	空調機(ヒートポンプ・個別方式)	ガスヒートポンプ	-	7.5HP以下	1.10	COPs	5	ゼロイチ株式会社	ガスヒートポンプエアコンシリーズ	A-160α-1~100(計100型番)	派生	簡易			1.21						室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転により冷暖房を行う空調システムであり、本製品は***により、環境負荷の削減を達成している。	パブリックセクター	カスタマーサポート	03-****-****	<a href="mailto:ztc@ztc.co.jp">ztc@ztc.co.jp</a>	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>		
12	産業・業務(兼用共通)	空調機(ヒートポンプ・個別方式)	ガスヒートポンプ	寒冷地仕様	7.5HP超10HP以下	1.30	期間成績係数(AFPs)	6	ゼロイチ株式会社	ガスヒートポンプエアコンシリーズ	A-450α-1~100(計100型番)	親	通常	1	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>	1.44	2	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>	2	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>			室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転により冷暖房を行う空調システムであり、本製品は***により、環境負荷の削減を達成している。	パブリックセクター	カスタマーサポート	03-****-****	<a href="mailto:ztc@ztc.co.jp">ztc@ztc.co.jp</a>	<a href="http://www.ztc.com">http://www.ztc.com</a>	
<p>一度種別を提出し、既に登録した型番にミスがあったなどの理由で、再度種別を提出し、再審査は下記の対応を行うこと</p> <p>①新規に型番を追加する場合 列を追加した上で同じと意図に変更しない(記載している型番のうち一部の種別を決定する場合は「セルのみ意図に変更」記載済みの型番ものを削除する場合 削除したい型番の列に「Z」と記入し、それをエクセルから削除するのではなく、代わりに「クレーアウツ」すること</p>				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	7																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	8																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	9																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	10																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	11																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	12																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	13																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	14																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	15																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	16																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	17																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	18																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	19																					
				入力禁止	入力禁止	入力禁止	入力禁止	20																					

商用化確認資料がない場合は、別紙にて商用化証明を記載・提示すること。

確認資料にはURLを必ず併記すること。Webページ上で確認できる資料がない場合は、事務局に相談すること。

欄は150字以内を目安とすること。

個人名を記入可。カスターサポートも可能。

電話番号は半角数字とし、10のみで記載すること。

ハイパーリンク化して書くこと。

環境省  
地球温暖化対策課長 殿

記入欄は必要に応じて  
追加してください

2016年度冬L2-Tech認証 商用化に関する誓約書

下記の通り誓約いたします。

■商用化状況

以下の型番については、販売済みもしくは2017年3月10日までに販売されます。

型番		
A-450α	商用化確認資料がない場 合に記入	

※派生型番に関しては記入不要(親型番の誓約のみでよい)

2017年 1月 13日

環境省  
地球温暖化対策課長 殿記入欄は必要に応じて  
追加してください

## 2016年度冬L2-Tech認証 計算方法・試験条件に関する誓約書

下記の通り誓約いたします。

## ■評価方法(計算方法)

以下の型番については、下表の評価方法に準じた計算方法に従って性能を算出しています。

性能確認資料にL2-Tech水  
準表と同一の計算方法が  
記載されていない(年度も  
含む)場合に記入規格は年度まで正確  
に記入する

型番	規格
A-450 $\alpha$ 、A-160 $\alpha$	JISB8627:2015

## ■評価方法(試験条件)

以下の型番については、下表の評価方法に準じた試験条件に従って性能を算出しています。

型番	規格
A-450 $\alpha$ 、A-160 $\alpha$	JISB8627:2015

※派生型番に関しては記入不要(親型番の誓約のみでよい)



商用化確認資料\_作成ガイド

		αシリーズ			
		タイプ			
相	標準仕様	28.0	45.0	71.0	85.0
	塩害仕様	25	25	25	30
特別仕様	標準仕様	A-280 α	A-450 α	A-710 α	A-850 α
	塩害仕様	A-280 β	A-450 β	A-710 β	A-850 β
特別仕様	標準仕様	A-280 γ	A-450 γ	A-710 γ	A-850 γ
	塩害仕様	A-280 δ	A-450 δ	A-710 δ	A-850 δ
冷房能力 (kW)		28.0	45.0	71.0	85.0
暖房能力 (kW)		31.5	50.0	80.0	95.0
APF <sub>p</sub> 期間成績係数		1.59	1.87	2.08	2.01
法定冷凍トン (RT)		3.15	4.86	7.25	9.56

マークは蛍光ペン等、手書き可

提出ができない場合、別紙1にて商用化確認を行う必要あり

該当する型番にマーク  
(様式2に記載されている型番と完全に一致しない場合、商用化確認資料として認められない)

ひとつの資料で複数の型番の商用化確認資料として使用する場合は、該当の型番全てにマークをする

(注1) 上記の試験はJISB8627:2015条件にて運転したものです  
(注2) APF<sub>p</sub>はJISB8627:2015条件により算出された値です



マークは蛍光ペン等、手書き可

# αシリーズ

		タイプ			
容量	280	450	710	850	
相当馬力	<u>10</u>				30
標準仕様	<u>A-280α</u>	A-450α	A-710α	A-850α	
塩害仕様	A-280β	A-450β	<u>A-710β</u>	<u>A-850β</u>	
特別仕様	A-280γ	A-450γ	A-710γ	A-850γ	
冷房能力 (kW)	28.0	45.0	71.0	85.0	
暖房能力 (kW)	31.5	50.0	80.0	95.0	
APFp 期間成績係数	<u>1.59</u>	1.87	<u>2.08</u>	<u>2.01</u>	
法定冷凍トン (RT)	3.15	4.86	7.25	9.56	

該当のクラスにマーク

該当する型番にマーク  
(様式2に記載されている型番と完全に一致しない場合、商用化確認資料として認められない)

ひとつの資料で複数の型番の商用化および性能の確認資料として使用する場合は、対象の型番・性能全てにマークをする(ただし、型番と性能の紐づけがわかるように記載する(様式2の通し番号もしくは型番を性能付近に記載する等))

該当の性能にマーク

該当の計算・試験条件にマーク  
※L2-Tech水準表と同一の条件が記載されていない場合(年度も含む)、別紙2にて誓約を行う必要あり

(注1) 上記の試験はJISB8627:2015条件にて運転したものです  
(注2) APFpはJISB8627:2015条件により算出された値です



2016年12月1日

デロイトトーマツ  
コンサルティング合同会社

マークは蛍光ペン等、  
手書き可

品質管理課 課長  
丸ノ内太郎

品質管理担当者等

## 2016年度冬L2-Tech認証 申請書

試験日	2016年5月16日
製品名	αシリーズ
型番	<b>A-PR100</b>

該当する型番にマーク  
(様式2に記載されている型番と完全に一致しない場合、商用化確認資料として認められない)

試験項目	単位	設計仕様	測定値	適用規格
冷水入口温度	°C	15.0	15.1	<b>JISB8622 :2009</b>
冷水出口温度	°C	7.0	7.2	
冷水流量	L/min	630	631	
冷水圧力損失	kPa	60.0	60.2	
冷却水入口温度	°C	32.0	32	
冷却水出口温度	°C	40.0	40.1	
冷却水流量	L/min	1,080	1,079	
冷却水圧力損失	kPa	60.0	59.9	
加熱源消費量	kW	270	270	
冷凍能力	kW	352	<b>352 (100RT)</b>	
COP成績係数	-	1.36	<b>1.36</b>	

該当のクラスが  
分かる箇所に  
マーク  
※単位はL2-Tech  
水準表に揃えた  
ものを記載

該当の  
性能にマーク

該当の計算・試験条件が分  
かる箇所にマーク  
※L2-Tech水準表と同一の条  
件が記載されていない場合  
(年度も含む)、別紙2にて誓  
約を行う必要あり

※COPの算出方法は、JISB8622:2009による



## $\alpha$ シリーズ

マークは蛍光ペン  
等、手書き可

シリーズ史上最高の  
環境性能・低環境負荷

## $\alpha$ シリーズ

原理・しくみの説明  
部分にマーク

$\alpha$ シリーズとは、、、  
室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転によって冷暖房を行う空調システムであり、中でも本製品はシリーズ最高水準の環境性能・低環境負荷を実現した、次世代型のガスヒートポンプである

# GHP

